



# 校長通信

令和5年度12号 令和5年7月20日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

## 《1学期 無事終了しました！》

令和5年度1学期が無事、終了しました。1学期を振り返ると、大きな事故もなく、生徒は、比較的落ち着いて、勉学にスポーツに励んでくれたように思います。

今年度、4年ぶりに3年生の修学旅行は、東京訪問に行ってきましたが、体調を崩すことなく、公共のマナーを守って、楽しく、有意義なひと時を過ごすことができました。2年生の神戸方面への校外学習も、充実した学習の機会になったようです。これらの学習の成果は、2学期の文化祭の展示の部で発表されます。今から、とても楽しみです。

7月17日に全日程が終了した和歌山市中学校体育連盟夏季総合体育大会も、生徒は全力を尽くして、試合に臨んでいました。勝負は、その時の運もあり、県大会に出場できる選手もいれば、惜しくも、もう一步のところまで涙を飲んだ選手もいます。県大会出場権を逃した選手に心にとどめておいてほしいことは、今までの努力は、決して無駄ではないということ。これまで、頑張ってきたことに誇りをもってください。県大会に出場する選手は、出場できない選手の分も頑張っておいてほしいと思います。また、今回、陸上競技で、標準記録を突破し、全国大会女子100メートル走への出場権を得ている選手もいます。憧れの舞台上、全力で最高の走りを見せてくれることを期待しています。

保護者の皆様、この1学期、河北中学校の取組にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございました。



## 《夏休みの過ごし方について》

長期に渡る休業です。規則正しい生活を送って、夏休みだからこそできる体験、学習をしてほしいと思います。今回、家庭学習の手引きを改訂しましたので、それも参考に、積極的に自ら課題を見つけ、学習して欲しいと思います。

ちなみに、私も、盆休みを利用し、初めて経験することを計画中です。どのような内容か、2学期にまたご報告します。

話は、大きく変わり、とても気になる情報です。麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグ等、薬物乱用による逮捕者が低年齢化してきているそうです。このような危険が子供たちの身近に迫ってきていると言っても過言ではありません。甘い言葉、誘惑を断る勇気をもつことが大切です。学校では、終業式の日、薬物乱用防止特設授業を行いました。各家庭でも、子供さんと、薬物乱用について、お話しする機会をもつただけならと思います。